

平成 28 年 9 月 26 日

レディース委員会

吉留 容子

えがお
愛顔つなぐえひめ国体セーリング競技リハーサル大会

チャイルドルーム 報告書

実 施 日 : 平成 28 年 9 月 16 日 (金) ~ 9 月 19 日 (月)

利 用 時 間 : 9:00 ~ 16:30

※16 日 13:00~16:30

※19 日 09:00~14:00

実 施 場 所 : 新居浜市新居浜マリーナ クラブハウス応接室

主旨 : 大会期間中、乳幼児を帯同して大会に参加する選手や役員、観戦者の為に環境を整え便宜を図る事により、選手は同じ条件でレースに参加する事が出来、役員や観戦者においては負担を軽減する事が出来る。

使用目的 : ①乳幼児の食事及び授乳

②乳幼児の着替え、おむつ取替え

③乳幼児の就寝(仮眠)

④乳幼児の休憩

使用条件 : ①大会に参加する選手・大会役員・大会関係者・大会観覧者

②競技開催期間中

③年齢/0 歳~6 歳程度

④保護者同伴、もしくは保育士・サポーターが常駐しているので
乳幼児のみの利用も可とする

使用手続き : ①施設利用の概要を説明し、同意を頂く

②使用手続き申込書に必要事項を記入(入室時に検温、健康状態を確認する)

保 険 : チャイルドルーム内の事故に対し、レディース委員会で保険に加入、
チャイルドルーム利用者の安全を確保する

担 当 者 : レディース委員会 3 名 (内 2 名は保育士、幼稚園教諭免許有)
愛媛県連サポーター 3 名 (内 2 名は幼稚園教諭免許有)

利用者状況 :

利用者数		9 月 16 日	9 月 17 日	9 月 18 日	9 月 19 日	合計
延べ利用者数		0	12	14	4	30
実人数		0	10	10	4	24
内訳	大会関係者	0	9	7	4	20
	一般観覧者	0	1	3	0	4

利用者の声

- ・利用時間が朝 9 時からで助かりました。
- ・午後 4 時 30 分まで預かってもらう事ができて良かった。
- ・応援に来て良かったと思う。子供と一緒に休む場所があるのは有難い。
- ・子供を見てくれる大人がたくさんいて安心。
- ・こういう場所を初めて利用したが非常に助かる。
- ・子供が毎日楽しみにしていて、行きたがる場所になった。
- ・広報等でチャイルドルームがあるのをもっと広めてほしいと思う。
- ・目立つ場所に設置してほしい。
- ・無料！という事をアピールしてほしい。

考察と課題 ◎今回はリハーサル国体ということで、クラブハウスの応接室にチャイルドルームを設置したが、少し奥まった場所にあり利用者には分かりにくかった。

◎開催中、事故なく無事に終了出来た。

◎おむつは、自己責任で持ち帰って欲しい。

◎今年は、幼児が多かったので退屈することなく玩具で充分対応出来た。

◎安全ピンを使ったネームは廃止し、養生テープに名前を書いて子供の背中に貼るようした。剥がすのも簡単で衣服を傷めることがない。

◎昨年同様 1 人 1 人の荷物がわかるようにビニール袋に入れて、養生テープに名前を記入し貼り付けたので、分かりやすく荷物を間違える事もなかった。養生テープは剥がして、翌日もビニール袋は再利用できるようにした。

◎授乳利用があり、パーテーションがなかったので、急遽借用した。

◎コピーなどはスムーズに利用させて頂けたので、チラシをコピーして選手受付所に置いてもらった。チャイルドルームのスタッフもマリーナ内で配布した。

◎設置場所が 1 F で、ベビーカー等は持参しやすかった。

今後の対策 ◎2017 年愛媛国体では、チャイルドルームを目立つ場所に設置して頂き少し狭かったので部屋の広さも考慮頂きたい。

◎県や地元の広報を通じてチャイルドルームの宣伝をお願いしたい。

◎無料で利用できる事をアピールする。

◎子供が多い時はスタッフ 6 名で、大人の数足りないと感じた。

休憩する時間もなく、昼食はレディース委員会 3 名と地元スタッフ 3 名が交代でとったが、一日 15 分～20 分程の休憩が精いっぱいであった。
地元スタッフの数を国体では増やしてほしいというのが皆の意見であった。
女子高校生などのボランティアもいてくれたら良いと思う。

チャイルドルームの設置によって、安心して選手や選手の家族、大会関係者、大会観覧者の皆様が喜んで下さるように、今後もレディース委員会は努力邁進致します。

関係各位、県連の方々のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。